

(3) 第3回 浦添市地域公共交通会議

日時：令和2年3月27日（金）

14：30～16：30

場所：浦添市役所 9階 講堂

■議案①：浦添市デマンド交通実証運行計画（案）（資料3）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
浦添市老人クラブ 連合会 金城委員	① お年寄りが出先で自分の位置を上手く説明できないと思われるが、利用者の位置関係の把握はどのような手段で実施するのか。 ② 予約していない人もデマンドタクシーへの乗車は可能であるか。 ③ 65歳以上は300円の運賃の計画であるが、65歳以上の証明確認はどのように行うのか。なお、老人クラブ連合会では、入会者に会員証を発行しているため、老人クラブ連合会の会員証でも65歳以上の確認を有効にして頂ければありがたい。	（事務局） ① 高齢者は電話で予約することが考えられるため、出来る限りお年寄りが説明される場所に対応できるよう、浦添市在住の地域に詳しい方にオペレーターをして頂く方法が考えられる。また、利用者と事業者がお互いに困らないよう、デマンド交通に関して事前周知として、地域へ告知及び説明会を行うことを考えている。 ② 予約しなければ乗車はできない。 ③ 65歳以上の確認方法として、介護保険証や通常の身分証明証にて確認することを検討している。また、配車システムへの利用者事前登録を行うことで、2回目の乗車から身分証明書等の確認無しで65歳以上として乗車可能となると考えられるため、システム開発側と調整を進めて行く。
私鉄沖縄県労働 組合連合会 喜屋武委員	① デマンド交通を継続する判断基準があれば、広報誌にも掲載した方が良いと考えるが、判断基準はあるのか。	（事務局） ① 資料3のP9に示している収支均衡する運送収入額20,000円／台が運行継続の判断基準の一つとなると考えられる。なお、事業を継続できるようにモニタリングを実施する他、行政として利用推進策を進めていく予定である。

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
沖縄総合事務局 運輸部 (陸上交通課) 小谷委員	① 浦添市のデマンド交通の計画では、市内フルデマンドで実施予定であるが、スマホアプリにて市外の行先へ予約を入れた場合、予約不可となるシステムになっているのか。	(事務局) ① システムで予約不可の対応が可能であると、システム開発側に確認済みである。
一般社団法人 沖縄県バス協会 慶田委員	⑤ 浦添市デマンド交通モニタリング会議の出席者の各交通事業者とは具体的にどこを予定しているのか。また、毎月開催となっているが、毎月の開催は本当に可能であるのか。	(事務局) ① 交通事業者は基本的に浦添市を運行している路線バス事業者4社、タクシー事業者、モノレール株式会社を予定している。なお、会議への出席の同意についてはこれから確認が必要である。
東陽バス株式会社 社 普久原委員	③ 実証実験の運行開始は6月からの予定となっているが、6月より早まる可能性があるのか。	(事務局) ① 運行許可が下り次第の運行開始となるため、早く許可が下りれば運行開始も早まる可能性はあるが、現実的な時期として6月としている。
沖縄総合事務局 運輸部 (陸上交通課) 小谷委員	① 既存交通事業者との調整に関して、同意頂けるかについて確認という記載しかないが、合意形成が取れたという認識でよいのか。合意形成が取れたのであれば、資料中に明記しておいた方がよいと考える。	(事務局) ① バス事業者やタクシー事業者、モノレール株式会社に直接説明に伺い、合意を得られるということで話を頂いた。資料中にも合意形成が得られたことを明記するよう修正する。
沖縄県土木建築部(都市計画・モノレール課都市モノレール室) 仲嶺委員	① 浦添市のデマンド交通システムは浦添市民のみ利用可能であるのか。それとも、観光客や近隣市町村の方も利用可能であるのか。 ② コロナウイルスの影響も懸念されるが、場合によってはスケジュールの変更も考えられるのか。	(事務局) ① 利用者の制限は設けていないため、どなたでも利用可能である。 ② 状況を見ながらの判断となる。

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
一般社団法人 沖縄県バス協会 慶田委員	① 運賃割引について、障がい者運賃 300 円、小児運賃 200 円と計画されているが、小児の障がい者の運賃割引は設定されるのか。	(事務局) ① 現在、実証実験の計画としては、小児の障がい者は障がい者運賃と小児運賃の安い方を取り、200 円とすることを考えている。
(一社) 沖縄県 ハイヤー・タクシー協会 東江代理	① モノレールがてだこ浦西駅まで延伸して、浦添市内のタクシー事業者の売上は 10% 程度減少となっているが、浦添市の活性化のためにデマンド交通の実施に手を挙げた。浦添市内の事業者としては、浦添市民が活発に移動して浦添市が発展し、総合的にタクシー事業者にも利益となれば良いと考えている。また、モノレールや路線バス事業者との連携に関して、タクシー事業者もデータを提供するので、そのデータを基に路線バス事業者も利益の多く見込める路線の設定に繋げて頂ければと思う。お互いに棲み分けしながら相乗効果となることにより、浦添市も発展していければ良いと考えている。是非ともご協力お願い申し上げます。	
浦添市副市長 大城会長	① 浦添市デマンド交通実証運行計画(案)について、全会一致で承認ということによろしいか。	(各委員) ① 異議なし。

■その他：①学校MM実施報告（参考資料２）

発言者	主な指摘・意見	回答・対策方針など
一般社団法人 沖縄県バス協会 慶田委員	① 浦添市がこのような学校MMへの取組を実施され、バス協会として感謝を申し上げる。可能であれば関係するバス事業者も参加して、子供たちの将来のバス利用に繋がるような、公共交通の活性化に関して、協力させて頂きたいため、今後ともよろしく願い申し上げます。	(事務局) ① I C T化を行ったあかつきには、他の学校等にも広めて行きたいと考えているため、今後ともよろしく願い申し上げます。